

# 山王小学校 いじめ防止基本方針 「つながろう！チーム山王」

## ① いじめに関する学校目標

◎やさしい心をもち、みんなと仲良くする子

◎みんなのことを考え行動する子

(低学年) 元気で思いやりの心をもち、友だちと仲良く学習や生活ができるようにする。

(中学年) 自主性を育む中で、みんなと協力し助け合いながら学習や生活ができるようにする。

(高学年) 自立心を育み、わが国の文化や伝統への理解を深め、自らの属する集団や社会に主体的に関わっていけるようにする。

(1) 児童と児童がつながる

(2) 児童と教職員がつながる

(3) 学校と保護者がつながる

(4) 学校と地域がつながる

## ② 組織図 (別紙)

## ③ 各担当行動計画

【未然防止対策】

ア) 全体指導

生徒指導主事が行う

イ) 学級指導

「いじめはしない、させない、見逃さない」学年に応じて担任が指導

ウ) 児童・保護者への情報提供

いじめに対する学校としての早期発見、早期対応の取組を保護者、地域に発信

**学校だより** **生徒指導だより** **オアシスライン** **24H子供SOS**

エ) なやみ調査とQ-Uの実施

なやみ調査後、学級の全児童と個別面談

オ) 児童理解の会

生徒指導上の問題を中心に、事案を出し合い、聴き合い、共通理解する。

カ) 事案報告 (毎日の職員終礼時に)

学級で気になっていること (学担から)

全職員に共通理解してほしいこと (生徒指導主事・特別支援コーディネーターから)

キ) 相談窓口の設置と周知

学校には、困ったときに相談できる担当者があることを、集会等で全校に周知する。

ク) 相談箱の活用

生徒指導担当が毎日点検し、管理職及び該当の担任に連絡する。緊急の相談内容は、すぐに対応にあたる。

ケ) いじめ問題対応チーム (山王いじめバスターズ) の機能化

いじめはあるとの認識のもと、常にアンテナを高くし、いじめ発見時には迅速に的確に対応する。